令和4年度 事務事業評価表 (令和3年度実績

		*	支 事務事	耒評佃衣 (市和3年	文大帜)								
事	務事	業名	雨水排除抗	施設の整備事業		担当所属	下水道局下水	道工務課							
基	分	野	7 生活基盤				事業期間	~							
本情	基本	本施策	4 水道の安定	供給と下水道の充実			会計種別	下水道事業会計							
報	推过	進施策	2 下水道施設	の整備			実施計画		総合戦略						
	対	力象	都市浸水対策の整	怪備対象地域	対象地域										
事業															
概要															
	手	段	●富田西部区画整ため、雨水管渠を交	を理内の浸水を解消するため 効率的に整備する。	〉、区画整理事業など	と連携を図りなか	がら、雨水函渠を整	備する。 ●富田	南部他市街地の	浸水を解消する					
				指標名		単位 H31年度		R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込					
指	:==	# 15 tm	都市浸水対策達	建成面積	目標値	h a	771.7	777.6	778.8	780.1					
標	石里	助指標			実績値	h a	777.8	778	779	-					
					目標達成度	%	100.8	100.1	100.0	-					
			(単位:千円)	平成30年度決算	平成31年度湯	算 令和 2	100.8	100.1 令和3年度		- 4年度 予算					
		タルコス		243,977	平成31年度 i	9 令和 2	2年度決算 249,033	令和3年度 1,263	決算 令和 3,704	330,933					
		事業費	(F	243,977 221,945	平成31年度 第 259,1 244,5	令和 2 令和 2 0 5 8 3	2年度決算 249,033 234,723	令和3年度 1,263 1,249	決算 令和 3,704 9,498	330,933 316,727					
		事業費	国庫支出金	243,977 221,945 73,383	平成31年度 i	令和 : 05 83 78	2年度決算 249,033 234,723 107,669	令和3年度 1,263 1,249	決算 令和 3,704 9,498 7,571	330,933 316,727 46,000					
_		事業費特別	(卜 国庫支出金 県支出金	243,977 221,945 73,383 0	平成31年度 259,1 244,5 99,2	令和 2 05 83 78 0	2年度決算 249,033 234,723 107,669 0	令和3年度 1,263 1,249 557	決算 令和 8,704 9,498 7,571 0	330,933 316,727 46,000 0					
_		事業費 特 定 社	以下 国庫支出金 県支出金 也方債	243,977 221,945 73,383 0 143,153	平成31年度 第 259,1 244,5	令和 2 05 83 78 0 0 0 0 0	2年度決算 249,033 234,723 107,669 0 125,641	令和3年度 1,263 1,249 557	決算 令和 3,704 9,498 7,571 0 0,722	330,933 316,727 46,000 0 223,999					
ス		事業 特定財源	国庫支出金 県支出金 地方債 受益者負担	243,977 221,945 73,383 0 143,153	平成31年度 259,1 244,5 99,2	冷算 令和 2 05 83 .78 0 05 05	2年度決算 249,033 234,723 107,669 0 125,641	令和3年度 1,263 1,249 557	決算 令和 3,704 9,498 7,571 0 0,722 0	330,933 316,727 46,000 0 223,999					
		事業 特定財源	国庫支出金 県支出金 地方債 受益者負担 その他	243,977 221,945 73,383 0 143,153 0	平成31年度 259,1 244,5 99,2	8算 令和 2 05 83 .78 0 05 0 0 0 0	2年度決算 249,033 234,723 107,669 0 125,641 0	令和3年度 1,263 1,249 557 670	決算 令和 3,704 9,498 7,571 0 0,722 0	330,933 316,727 46,000 0 223,999 0					
ス	, pulls	事業 特定財源 一般	は 国庫支出金 県支出金 地方債 受益者負担 その他 財源	243,977 221,945 73,383 0 143,153 0 0 5,409	平成3 1年度 没 259,1 244,5 99,2 145,3	8算 令和 2 05 83 778 0 0 0 0 0 0	2年度決算 249,033 234,723 107,669 0 125,641 0 0	令和3年度 1,263 1,249 557 670	決算 令和 3,704 9,498 7,571 0 0,722 0 0 0 1,205	330,933 316,727 46,000 0 223,999 0 0 46,728					
ス	, pulls	事業 特定財源 一般	国庫支出金 県支出金 地方債 受益者負担 その他 財源 合計	243,977 221,945 73,383 0 143,153 0 0 5,409	平成3 1年度 次 259,1 244,5 99,2 145,3	2算 令和: 05 83 (78 0 05 0 0 0 0 0 0 222	2年度決算 249,033 234,723 107,669 0 125,641 0 0 1,413 14,310	令和3年度 1,263 1,249 557 670	令和 令和	330,933 316,727 46,000 0 223,999 0 0 46,728 14,206					
ス	, pulls	事業 特定財源 一件正明 級 一件正明 数 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	国庫支出金 県支出金 地方債 受益者負担 その他 財源 合計	243,977 221,945 73,383 0 143,153 0 0 5,409 22,032 22,032	平成3 1年度 没 259,1 244,5 99,2 145,3	発算 令和 2 05 883 78 0 05 05 0 0 0 0 222 222	2年度決算 249,033 234,723 107,669 0 125,641 0 0 1,413 14,310 14,310	令和3年度 1,263 1,249 557 670	決算 令和 3,704 9,498 7,571 0 0,722 0 0 1,205 4,206	330,933 316,727 46,000 0 223,999 0 0 46,728 14,206 14,206					
ス	, pulls	事業 特定財源 一件正正	は 国庫支出金 関支出金 地方債 受益者負担 その他 関財源 合計 議員	243,977 221,945 73,383 0 143,153 0 0 5,409 22,032 22,032	平成3 1年度 次 259,1 244,5 99,2 145,3 14,5	8 算 令和 2 05 883 78 0 05 0 0 0 0 0 0 2 2 2 2 0	2年度決算 249,033 234,723 107,669 0 125,641 0 0 1,413 14,310 14,310	令和3年度 1,263 1,249 557 670	決算 令和 3,704 9,498 7,571 0 0,722 0 0 1,205 4,206 4,206	330,933 316,727 46,000 0 223,999 0 0 46,728 14,206 14,206					
スト	, pulls	事業 特定財源 一件正正(国庫支出金 県支出金 地方債 受益者負担 その他 財源 合計	243,977 221,945 73,383 0 143,153 0 0 5,409 22,032 22,032	平成3 1年度 次 259,1 244,5 99,2 145,3 14,5	発算 令和 2 05 883 78 0 0 05 0 0 0 0 0 222 22 0 (0)	2年度決算 249,033 234,723 107,669 0 125,641 0 0 1,413 14,310 14,310	令和3年度 1,263 1,249 557 67(決算 令和 3,704 9,498 7,571 0 0,722 0 0 1,205 4,206	330,933 316,727 46,000 0 223,999 0 0 46,728 14,206 14,206					
スト	正墹	事業 特定財源 一件正正(は 東支出金 地方債 受益者負担 その他 財源 合計 減員 減員以外 野業費集計済分) (人)	243,977 221,945 73,383 0 143,153 0 0 5,409 22,032 22,032 0 (0)	平成3 1年度 況 259,1 244,5 99,2 145,3 14,5	発算 令和 2 05 883 778 0 0 05 0 0 0 0 0 222 222 0 (0)	2年度決算 249,033 234,723 107,669 0 125,641 0 0 1,413 14,310 14,310 0 (0)	令和3年度 1,263 1,249 557 670	決算 令和 3,704 9,498 7,571 0 0,722 0 0 1,205 1,206 4,206 0 (0)	330,933 316,727 46,000 0 223,999 0 0 46,728 14,206 14,206 0 (0)					
スト	正職正職	事業 特定財源 一件正正 (大	は 東支出金 地方債 受益者負担 その他 財源 合計 減員 減員以外 野業費集計済分) (人)	243,977 221,945 73,383 0 143,153 0 0 5,409 22,032 22,032 0 (0) 3.00	平成3 1年度 259,1 244,5 99,2 145,3 14,5 14,5	発算 令和 2 05 883 778 0 0 05 0 0 0 0 0 222 222 0 (0)	2年度決算 249,033 234,723 107,669 0 125,641 0 0 1,413 14,310 14,310 0 (0) 2.00	令和3年度 1,263 1,249 557 670	決算 令和 3,704 9,498 7,571 0 0,722 0 0 1,205 4,206 0 (0) .00	330,933 316,727 46,000 0 223,999 0 46,728 14,206 14,206 0 (0)					

近年の都市化の進展や頻発する豪雨に伴う浸水被害を解消・軽減するため、市街地の低地での浸水対策を進める。

周 現状の周辺環境 辺 浸水対策事業を進ぬ

環境

案

浸水対策事業を進めていくには、長い時間と多大な事業費が必要となる。

今後の予想される周辺環境

防災は国の喫緊の課題であるため、交付金の予算枠が大きくなると予想される。

		評価項目	評価	評価の理由
	妥当:目的	1. 市の関与(税金支出)	Α	浸水対策は下水道(市)の責務である。
		2. 事務事業の目的(対象・意図)	Α	
	性	3. 事務事業の目標(活動指標等)	В	
	有効性	4. 計画の実施状況	Α	富田中央、富田南部地区の雨水函渠整備を進めた。
		5. 目標(活動指標等)の達成度	Α	
評		6. 上位施策への貢献度	Α	
価		7. 事業成果の向上へのさらなる取組み	В	
	効	8. コスト削減へのさらなる取組み	Α	他事業の進捗に併せ浸水対策を実施している。
	率	9. 類似事業との統合・代替の検討	Α	
	性	10. これまでの実施手段	Α	
	総	引き続き、他事業と調整を図りながら、計画的に	こ事業を進	めること。
	合	A		
	評価			
	Щ			

 今後の実施方向性
 維持

 改果方向性
 成果維持

 コスト方向性
 コスト維持

他事業の進捗に併せ効率的に浸水対策を実施しており現状を維持していく。

改革効果(どのような効果が期待できるか)

		4 平/	支 事務事	>14E : 1111 P4 :	つ和3年	~/ (1)/)						
事務事業名 汚水処理施設の整備事業								担当所属 上	下水道局下水	道工務課			
基	分	野	7生活基盤				事業期間	•	~				
本情	基	本施策	4 水道の安定	供給と下水道の充実		会計種別	下水道事業会詞	+					
報	推進施策 2 下水道施設の整備						実施計画		総合戦略				
			公共下水道、農業	·漁業集落排水施設、浄化	だ槽の未整備地域		•						
	対象												
			人口減少などの社会	会情勢を踏まえ、地域の実情	青に応じた汚水処理が	設を選択し、未	普及地区の水洗	化を推進していく。					
事業	意	図											
概		. –	汚水処理人口普及	込率を増進する。									
要) 	以果											
			管渠やポンプ場の整	整備を行い、汚水処理の普及	みを推進する。								
	月	F 段											
						単位	H31年度実績	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込			
指) min	ET TESTER	汚水処理人口普		目標値	%	97.1	97.1	94	94.2			
標	冶	動指標			実績値	%	94.4	93.9 94.		1			
							JT.T	23.2	94.3	-			
					目標達成度	%	97.2	96.7	100.3	-			
			(単位:千円)	平成30年度 決算	目標達成度 平成31年度 活	%			100.3	- - 4年度 予算			
		タルコス		124,995	平成31年度 i	% 等 令和 2 709	97.2 2 年度 決算 88,467	96.7 令和3年度 139	100.3 決算 令和 令	- 4年度予算 162,003			
		事業費	<u>.</u>	124,995 117,651	平成31年度 69,7 62,4	% 冷算 	97.2 2年度決算 88,467 81,312	96.7 令和3年度 139	100.3 決算 令和 9,635 2,532	- 4年度予算 162,003 154,900			
		事業費	国庫支出金	124,995 117,651 29,859	平成31年度 i	% 冷和 2 09 48 91	97.2 2年度 決算 88,467 81,312 20,261	96.7 令和3年度 139	100.3 決算 令和 9,635 2,532 8,296	- 4年度予算 162,003 154,900 11,000			
		事業費特別	下 国庫支出金 具支出金	124,995 117,651 29,859 0	平成31年度 69,7 62,4 5,1	% 冷和 2 709 448 91 0	97.2 2年度決算 88,467 81,312 20,261	96.7 令和3年度 139 132	100.3 決算 令和 (,635	- 4年度予算 162,003 154,900 11,000			
		事業費特定財	下 国庫支出金 製支出金 也方債	124,995 117,651 29,859 0 87,792	平成31年度 69,7 62,4	% 冷算 令和 2 709 48 91 0 57	97.2 2年度決算 88,467 81,312 20,261 0 60,957	96.7 令和3年度 139 132	100.3 決算 令和 0,635 2,532 3,296 0,236	- 4年度 予算 162,003 154,900 11,000 0 138,400			
ス		事業費用財産財産財産	下 国庫支出金 県支出金 地方債 受益者負担	124,995 117,651 29,859 0 87,792	平成31年度 69,7 62,4 5,1	% 冷算 令和 2 09 48 91 0 57	97.2 2年度決算 88,467 81,312 20,261 0 60,957	96.7 令和3年度 139 132	100.3 決算 令和 0,635 2,532 8,296 0 0,236	- 4年度予算 162,003 154,900 11,000 0 138,400			
		事業費 特定財源	ト 国庫支出金 限支出金 地方債 受益者負担 その他	124,995 117,651 29,859 0 87,792 0	平成31年度 69,7 62,4 5,1	% 第 令和2 09 48 91 0 57 0	97.2 2年度決算 88,467 81,312 20,261 0 60,957 0	96.7 令和3年度 139 132	100.3 決算 	- 4年度予算 162,003 154,900 11,000 0 138,400 0			
ス	i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	事業 特定財源 一般	ト 国庫支出金 限支出金 地方債 受益者負担 その他 財源	124,995 117,651 29,859 0 87,792 0 0	平成31年度 69,7 62,4 5,1 57,2	% 冷算 令和 2 09 48 91 0 57 0 0 0 0 0 0	97.2 2年度決算 88,467 81,312 20,261 0 60,957 0 0	96.7 令和3年度 139 132 3	100.3 決算 	- 4年度 予算 162,003 154,900 11,000 0 138,400 0 0 5,500			
ス	i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	事業 特定財源 一件 代表 化二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	ト 国庫支出金 限支出金 地方債 受益者負担 その他 財源 合計	124,995 117,651 29,859 0 87,792 0 0 0 7,344	平成31年度 69,7 62,4 5,1 57,2	% 冷算 令和2 09 48 91 0 0 557 0 0 0 661	97.2 2年度決算 88,467 81,312 20,261 0 60,957 0 0 94 7,155	96.7 令和3年度 139 132 3	100.3 決算 	- 4年度予算 162,003 154,900 11,000 0 138,400 0 5,500 7,103			
ス	i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	事 特定財源 一件正明 人	ト 国庫支出金 限支出金 地方債 受益者負担 その他 財源 合計	124,995 117,651 29,859 0 87,792 0 0	平成31年度 69,7 62,4 5,1 57,2	% 冷算 令和 2 09 48 91 0 57 0 0 0 0 0 0	97.2 2年度決算 88,467 81,312 20,261 0 60,957 0 0	96.7 令和3年度 139 132 3	100.3 決算 	- 4年度 予算 162,003 154,900 11,000 0 138,400 0 0 5,500			
ス	i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	事業 特定財源 一件正正	ト 国庫支出金 限支出金 地方債 受益者負担 その他 財源 合計	124,995 117,651 29,859 0 87,792 0 0 0 7,344 7,344	平成31年度 69,7 62,4 5,1 57,2 7,2	% 冷算 令和 2 09 48 91 0 557 0 0 0 61 61	97.2 2年度決算 88,467 81,312 20,261 0 60,957 0 0 94 7,155 7,155	96.7 令和3年度 139 132 3	100.3 決算 令和 0,635 2,532 3,296 0 0,236 0 0 0 7,103 7,103	- 4年度 予算 162,003 154,900 11,000 0 138,400 0 5,500 7,103 7,103			
スト	上班	事を対源一件正正(ト 国庫支出金 限支出金 地方債 受益者負担 その他 財源 合計 議員 議員以外 (美)	124,995 117,651 29,859 0 87,792 0 0 0 7,344 7,344	平成31年度 69,7 62,4 5,1 57,2 7,2	% 冷算 令和2 09 48 91 0 0.557 0 0 0 661 661 0 (0)	97.2 2年度決算 88,467 81,312 20,261 0 60,957 0 0 94 7,155 7,155	96.7 令和3年度 139 132 3 129	100.3 決算 令和 0,635 2,532 3,296 0,236 0 	- 4年度予算 162,003 154,900 11,000 0 138,400 0 5,500 7,103 7,103 0			
スト	上班	事	ト 国庫支出金 限支出金 地方債 受益者負担 その他 財源 合計 議員 議員以外 (美)	124,995 117,651 29,859 0 87,792 0 0 0 7,344 7,344 0 (0)	平成31年度 69,7 62,4 5,1 57,2 7,2	% 冷算 令和 2 09 48 91 0 557 0 0 0 661 661 0 (0)	97.2 2年度決算 88,467 81,312 20,261 0 60,957 0 94 7,155 7,155 0 (0)	96.7 令和3年度 139 132 129	100.3 決算	- 4年度予算 162,003 154,900 11,000 0 138,400 0 5,500 7,103 7,103 0 (0)			
スト	正雕正雕	事 特定財源 一件正正(員以 件工工(以 の の の の の の の の の の の の の	ト 国庫支出金 限支出金 地方債 受益者負担 その他 財源 合計 議員 議員以外 (美)	124,995 117,651 29,859 0 87,792 0 0 0 7,344 7,344 0 (0)	平成31年度 69,7 62,4 5,1 57,2 7,2 7,2	% 冷算 令和 2 09 48 91 0 557 0 0 0 661 661 0 (0)	97.2 2年度決算 88,467 81,312 20,261 0 60,957 0 94 7,155 7,155 0 (0)	96.7 令和3年度 139 132 129	100.3 決算	- 4年度予算 162,003 154,900 11,000 0 138,400 0 5,500 7,103 7,103 0 (0)			

市街化区域や用途地域内を優先して公共下水道の整備を行うとともに、それ以外の地域は地元の意向を把握し整備手法の見直しを行う。

周 現状の周辺環境 辺 整備要望のある市待

環

整備要望のある市街化区域や用途地域には汚水管を布設する道路に地下埋設物が輻輳している、私道に地上権が設定できない等の理由で、整備困難地区が多く残っている。

境 今後の予想される周辺環境

汚水管未普及解消の社会資本整備総合交付金事業について、国交省は令和7年に事業を終える可能性がある(10年概成)。

			評価項目		評価	評価の理由
	妥「	1. 市の関与	芽(税金支出)		Α	計画区域内の汚水管整備は市の責務である。
	当点	2. 事務事業	事務事業の目的(対象・意図)		Α	
	性的	3. 事務事業	業の目標(活動指標等)		В	
	_	4. 計画の影	尾施状況		В	徳山地区・新南陽地区の整備困難地区について、整備できた。
	有効	5. 目標(流	舌動指標等)の達成度		Α	
評	性	6. 上位施策への貢献度			В	
価	1	7. 事業成界	7. 事業成果の向上へのさらなる取組み			
	効	8. コスト削	スト削減へのさらなる取組み			市街化区域や用途区域内を優先し整備を行うとともにそれ以外の地区では地元の意向に基づ
	率	9. 類似事業との統合・代替の検討			Α	き整備している。
	性	10. これま		Α		
	総	地域の	の実情に応じた最適な整備手法	たを検討しな	がら進める	3ZŁ.
	合評	Α				
	価					
	今後	の実施方向性	維持	汚水処理人	し口普及	率は約94.3%と高い。今後も整備困難地区を重点的に整備し現状を維持していく。
改	成果	!方向性	成果維持			
LLX.	× == 1 == ± ± ± ±					

 革
 コスト方向性
 コスト維持

 安
 改革効果(どのような効果が期待できるか)

整備困難地区を整備することで、汚水処理人口を増やすことができる。

令和4年度 事務事業評価表 令和3年度実績

رول ا	加	4 平	·		市和3年	吳夫 稱)						
事	务事	業名	下水道施記	役(管路等)の長寿	命化・耐震化	事業		担当所属	下水道局下水	道工務課			
基	分	野	7生活基盤				事業期間	~					
本情	基	本施策	4 水道の安定	供給と下水道の充実			会計種別	下水道事業会	計				
報	推	進施策	3 上下水道施	設の長寿命化・耐震化			実施計画		総合戦略				
	文	寸 象	老朽化した下水道										
事業	管渠やポンプ場などの施設の点検・診断・改築更新を体系的に捉えた長寿命化計画を策定し、施設の長寿命化や耐震化を推進する。												
概要	Б	以 果	管渠の布設替・更生延長を増進する。 果										
	目	₣ 段	老朽化が進む下水	道汚水管渠及び合流管渠	を長寿命化計画に基	づき、国庫補助	カ事業を活用し経済	・対率的に管	渠の布設替または	更生を実施する。			
				指標名		単位	H31年度実績	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込			
指	年	動指標	管渠の布設替え	•更生延長	目標値	k m	3.9	4.2	4.2	4.2			
標	/[]:	助1日1分	•		実績値	実績値 k m		3	3.4	-			
					目標達成度	%	74.4	71.4	81.0	-			
			(単位:千円)	平成30年度決算	平成31年度 🤅	9算 令和	2年度 決算	令和3年度		4年度 予算			
		タルコ		49,353	65,6		80,546		2,914	276,509			
		事業費		27,321	43,8		59,081	19	1,605	255,200			
		特	3,598		13,6	0	7,134 0		0	20,000			
_		定	県支出金 0 地方債 23,723		30.3	30,232 51,94		172,428		234,700			
]		財	受益者負担 0		30,2	0		17.	0	234,700			
ス		源	その他	0		0	0		0	0			
 			ての10 般財源	0		0	0	11	~	500			
	-	人件費		22,032	21,7	· ·		19,177 21,309		21,309			
			<u> </u>	22,032	21,7		21,465		1,309	21,309			
			職員以外	0		0	0		0	0			
			事業費集計済分)	(0)		(0)	(0)		(0)	(0)			
	正期		(人)	3.00	3.0		3.00		3.00	3.00			
員		裁員以		0.00	0.0	0	0.00	(0.00	0.00			
	問力	台時の	周辺環境										
	I II IX												

下水道施設の老朽化が進む中、地震などの災害時においても機能を確保するため、計画的な改築更新を推進する。

現状の周辺環境 辺

環 境 下水道管渠は昭和40年代から平成10年代に集中的に整備され、今後急速に老朽化することが見込まれる。

今後の予想される周辺環境

今後は長寿命化対策から施設全体を最適化するストックマネジメントに移行し、管渠の延命・耐震化を図っていくことになる。

		評価項目	評価	評価の理由			
	妥 _	1. 市の関与(税金支出)	Α	下水道施設の維持は市の責務である。			
	当点	2. 事務事業の目的(対象・意図)	Α				
	性	3. 事務事業の目標(活動指標等)	В				
	有効性	4. 計画の実施状況	Α	交付金・単独事業にて改築延長を延ばすことができた			
		5. 目標(活動指標等)の達成度	В				
評		6. 上位施策への貢献度	В				
価	1	7. 事業成果の向上へのさらなる取組み	Α				
	効 8. コスト削減へのさらなる取組み			長寿命化計画に基づき計画的に実施している。			
	率	9. 類似事業との統合・代替の検討	Α				
	번	10. これまでの実施手段	Α				
	総	ストックマネジメント計画に基づき、計画的・効率	図的な事業	<u></u> 進捗を図ること。			
	合	<u> </u>					
	The state of the s						

長寿命化計画に基づき改築・更新しており、現状を維持していく。 維持

今後の実施方向性 成果方向性 成果維持 改 コスト維持 コスト方向性 革

改革効果(どのような効果が期待できるか)

管渠の長寿命化を実施することで、市民が安心・安全に下水道を使用してもらうことができる。